

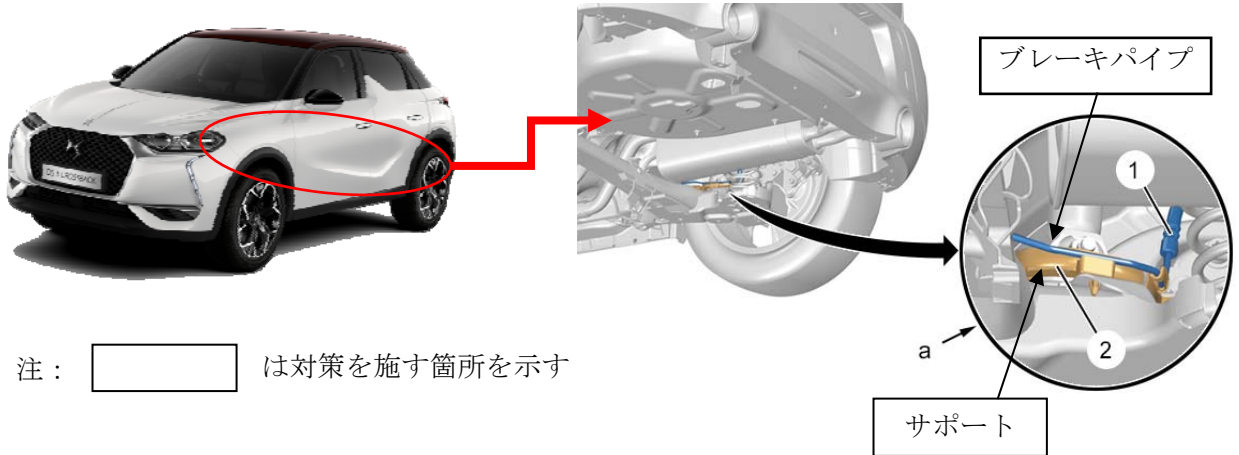
リコール届出一覧表

リコール届出日：令和 2 年 4 月 16 日

リコール届出番号	外 - 3022	リコール開始日：準備出来次第		
届出者の氏名又は名称	Groupe PSA Japan株式会社 代表取締役社長 アンジェロ シモーネ (製作国：フランス共和国) (製作者名：DS Automobiles) (問い合わせ先：0120-92-6813 DS コール)			
不具合部位（部品名）	制動装置（ブレーキパイプ）			
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	リアのブレーキパイプにおいて、組み付け方法が不適切なため、ブレーキパイプがサポートに適切に組み付けられていないものがある。そのため、走行時の振動等によりブレーキパイプに過大な負荷がかかり、ブレーキパイプが破損しブレーキフルードが漏れて、最悪の場合、制動力が低下するおそれがある。			
改善措置の内容	全車両、リアのブレーキパイプの組み付け状態を点検し、適切に組み付けられていない場合はブレーキパイプを新品に交換し、正規の位置に組み付ける。また、全車両、結束バンドでブレーキパイプをサポートに固定する。			
不具合件数	0 件	事故の有無	0 件	
発見の動機	本国からの情報による。			
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ● 使用者 : 電話・ダイレクトメールにて通知する。 ● 自動車分解整備事業者 : 日整連発行の機関誌へ掲載する。 ● 対策実施済車両 : 対策済車両には、運転者席側ドア開口部のドアロックストライカー付近に外-3022のステッカーを貼付する。 			

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数	備考
DS	3BA-D34HN05	DS3 クロスバック	VR1URHNSSKW064119～VR1URHNSSKW118336 令和元年7月4日～令和元年12月4日	370台	
合計	計1型式	計1車種	輸入期間の全体の範囲 令和元年7月4日～令和元年12月4日	計370台	

改善箇所説明図



不具合の内容

リアのブレーキパイプにおいて、組み付け方法が不適切なため、ブレーキパイプがサポートに適切に組み付けられていないものがある。そのため、走行時の振動等によりブレーキパイプに過大な負荷がかかり、ブレーキパイプが破損しブレーキフルードが漏れて、最悪の場合、制動力が低下するおそれがある。

改善措置の内容

全車両、リアのブレーキパイプの組み付け状態を点検し、適切に組み付けられていない場合はブレーキパイプを新品に交換し、正規の位置に組み付ける。また、全車両、結束バンドでブレーキパイプをサポートに固定する。

識別

運転席側ドアロックストライカーの下側の固定ボルトに白ペイントを塗る。